

### 1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	4191200023		
法人名	株式会社 ユニマツそよ風		
事業所名	さがケアセンターそよ風		
所在地	佐賀県三養基郡上峰町大字坊所1523-53		
自己評価作成日	平成25年7月29日	評価結果市町村受理日	平成25年10月16日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.espa-shiencenter.org/preflist.html">http://www.espa-shiencenter.org/preflist.html</a>
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人 佐賀県社会福祉士会
所在地	佐賀県佐賀市八戸溝一丁目15番3号
訪問調査日	平成25年8月28日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

食事はセンター全館分厨房にて作っており、ホーム内での調理の機会を設ける為、食レクの企画を毎月3回程実施しております。また、入居者様の気分転換を図る為にドライブレクを実施するなど、外出の機会も設ける様に心がけております。センターとしてのレクリエーションも、月1回～2回行って他者との交流にも積極的に参加できる様配慮を行っています。入居者様個々の生活のリズムやご家族様の希望も踏まえた支援を心がけて行っております。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

3階建て建物の3階部分にあるホームで、1・2階はデイサービス、ショートステイが行われている。ホーム内は整理整頓がしっかりされ、掃除も行き届いている。入居者は穏やかに、それぞれのペースで生活されており、スタッフもそのペースを崩さないよう配慮して支援している。ショートステイやデイサービスに顔見知りの利用がある場合には、積極的に交流されている。また、少人数での外出で、普段行けないようなところに出掛けるようにされている。食事は厨房で作られているが、入居者の好みや、一緒に作る楽しみの提供として、おやつ作り等のレクリエーションが取り入れられている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印			項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印				
	つばき	さるびあ			つばき	さるびあ			
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○	○	1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○	○	1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○	○	1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○	○	1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○	○	1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12)	○	○	1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外に行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	○	1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない					

自己評価および外部評価結果

[セル内の改行は、(Altキー)+(Enterキー)です。]

自己	外部	項目	自己評価(つばき)	自己評価(さるびあ)	外部評価	
			実践状況	実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>I. 理念に基づく運営</b>						
1	(1)	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	地域密着型サービスの意義を踏まえ、事業所理念のもと管理者と職員はその理念を共有し実践に繋がっています。	地域密着型サービスの意義を踏まえ、事業所理念のもと管理者と職員はその理念を共有し実践に繋がっています。	スタッフルームに事業所独自の理念を掲示し、いつでも見られるようにし、意識づけている。新人研修や会議の際にも振り返りを行い、全職員が理解できるよう努められている。	
2	(2)	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	法人で自治会に加入しており、清掃活動や110番の家等の活動に参加しています。	法人で自治会に加入しており、清掃活動や110番の家等の活動に参加しています。	自治会に加入しており、事業所周辺の清掃をしたり、行事時には地域住民に参加の呼びかけを行っている。今後はより日常的な付き合いや、自治会総会の参加も検討されている。	以前実施していた、講座などの再開や、自治体の集まりへの参加など、地域とより日常的な付き合いが増えるよう、地域との関わり合う機会を増やすことに期待したい。
3		○事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている	以前は公民館等での介護教室も行っていましたが、社協様が精力的に認知症の人の理解や支援の方法を定期的に研修して頂けるので現在は行っていません。	以前は公民館等での介護教室も行っていましたが、社協様が精力的に認知症の人の理解や支援の方法を定期的に研修して頂けるので現在は行っていません。		
4	(3)	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこの意見をサービス向上に活かしている	会議には、ご家族様や民生員様、行政からの参加があり、その中での意見や助言をサービスの質の向上に活かしています。	会議には、ご家族様や民生員様、行政からの参加があり、その中での意見や助言をサービスの質の向上に活かしています。	2ヶ月に1回実施され、家族代表や入居者代表、行政、地区からは区長や民生委員の参加がある。意見があった際は、スタッフ全員で共有し、サービス向上に努められている。	
5	(4)	○市町村との連携 市町村担当者とは日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	町の担当者とは気軽に相談できる関係にあり、情報交換や課題解決の為に相談を行いサービスの質の向上に取り組んでいます。	町の担当者とは気軽に相談できる関係にあり、情報交換や課題解決の為に相談を行いサービスの質の向上に取り組んでいます。	町の担当者とは管理者を中心に連携がとれており、必要時には連絡、相談が出来ている。	
6	(5)	○身体拘束をしないケアの実践 代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	H25年5月中旬より、3階グループホームの出入口の施錠は廃止しています。身体拘束も4月より廃止にて継続中です。	H25年5月中旬より、3階グループホームの出入口の施錠は廃止しています。身体拘束も廃止にて継続中です。	内部研修や入社時の説明により、身体拘束に関する知識の習得と、意識づけを行っており、現在拘束は行っていません。拘束をしないように、全員でアイデアを出し合うようにされている。	
7		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	身体拘束・虐待防止委員会を月1回開催しており、日常的ケアを見直し利用者様の人権を尊重したケアが行われているか検討し防止に努めています。	身体拘束・虐待防止委員会を月1回開催しており、日常的ケアを見直し利用者様の人権を尊重したケアが行われているか検討し防止に努めています。		

自己	外部	項目	自己評価(つばき)	自己評価(さるびあ)	外部評価	
			実践状況	実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	権利擁護に関する制度の理解と活用の為、内部研修などにより日常生活自立支援事業や成年後見制度について学び支援を行いたいと思います。	権利擁護に関する制度の理解と活用の為、内部研修などにより日常生活自立支援事業や成年後見制度について学び支援を行いたいと思います。		
9		○契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	契約の際、ご利用者やご家族に文書を用い説明を行い、不安や疑問点を尋ね理解し納得して頂くよう努めています。	契約の際、ご利用者やご家族に文書を用い説明を行い、不安や疑問点を尋ね理解し納得して頂くよう努めています。		
10	(6)	○運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	年に2回の家族会や2ヶ月に1度の運営推進会議の際にご意見をお伺いし反映しています。また、ご利用者やご家族の面会時等のご意見もご要望に沿う様対応を行っています。	年に2回の家族会や2ヶ月に1度の運営推進会議の際にご意見をお伺いし反映しています。また、ご利用者やご家族の面会時等のご意見もご要望に沿う様対応を行っています。	入居者との日常の会話から要望をくみ取るようにしている。家族とは、家族会の際に意見をもらったり、普段から意見が言いやすいようにスタッフ全員で雰囲気作りを心掛けている。	
11	(7)	○運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	全体会議やグループホーム会議を毎月1回開催し、代表者や管理者は職員の意見を聞き、個別でも随時意見や提案を聞く機会を設け反映しています。	全体会議やグループホーム会議を毎月1回開催し、代表者や管理者は職員の意見を聞き、個別でも随時意見や提案を聞く機会を設け反映しています。	全体会議やホームの会議などで意見を聞く機会がある。会議で意見が少ないスタッフには、管理者が気にかけて、個別に意見を聞く機会を設けて、運営に反映させている。	
12		○就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	働きやすい環境作りを心がけ、職員の希望も盛り込みシフトの作成も行っています。給与に関しては、頑張った職員に反映される様査定を行っています。	働きやすい環境作りを心がけ、職員の希望も盛り込みシフトの作成も行っています。給与に関しては、頑張った職員に反映される様査定を行っています。		
13		○職員を育てる取り組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	事業所内で研修委員会を設け、毎月議題に沿い全体会議の際に研修や報告を行っています。内・外部研修も積極的に参加を行いスキルアップに繋がっています。	研修委員会を設け、毎月議題に沿い全体会議の際に研修や報告を行っています。内・外部研修も積極的に参加を行いスキルアップに繋がっています。		
14		○同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	研修や会議の折には、他の事業所との情報交換を積極的に行う様心がけています。近隣の事業所と相互訪問を行いサービスの質の向上に取り組んでいます。	研修や会議の折には、他の事業所との情報交換を積極的に行う様心がけています。近隣の事業所と相互訪問を行いサービスの質の向上に取り組んでいます。		

自己	外部	項目	自己評価(つばき)	自己評価(さるびあ)	外部評価	
			実践状況	実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>						
15		○初期に築く本人との信頼関係 サービスを導入する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	ご利用者様一人一人の担当を決め、信頼関係づくりに努めています。また、アセスメントを取りながら思いを傾聴する事でご本人の安心を確保する関係づくりに努めています。	ご利用者様一人一人の担当を決め、信頼関係づくりに努めています。また、アセスメントを取りながら思いを傾聴する事でご本人の安心を確保する関係づくりに努めています。		
16		○初期に築く家族等との信頼関係 サービスを導入する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	ご相談段階から、ご家族が困っている事や不安や要望をお聞きし一緒に解決に向けて話し合いを行い、関係づくりに努めています。	ご相談段階から、ご家族が困っている事や不安や要望をお聞きし一緒に解決に向けて話し合いを行い、関係づくりに努めています。		
17		○初期対応の見極めと支援 サービスを導入する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	入所後1ヵ月プランをたて、目標を決めてご本人とご家族が必要としている支援を見極めた対応に努めています。	入所後1ヵ月プランをたて、目標を決めてご本人とご家族が必要としている支援を見極めた対応に努めています。		
18		○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	コミュニケーションを図り、心身状態の変化に配慮を行い、楽しく安心した暮らしを送れるよう支援を行っています。	コミュニケーションを図り、心身状態の変化に配慮を行い、楽しく安心した暮らしを送れるよう支援を行っています。		
19		○本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	面会時や家族会などでご家族の思いや近況等を伺い、ご本人とご家族の絆を大切にしながら共に本人を支えていく関係を築いています。	面会時や家族会などでご家族の思いや近況等を伺い、ご本人とご家族の絆を大切にしながら共に本人を支えていく関係を築いている。		
20	(8)	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	併設施設ご利用者や職員と一緒に面会に来て頂ける様声かけを行ったり、個別レクにて馴染みの場所に外出を行うなどの支援に努めています。	併設施設ご利用者や職員と一緒に面会に来て頂ける様声かけを行ったり、個別レクにて馴染みの場所に外出を行うなどの支援に努めています。	併設しているデイサービスやショートステイの利用者が顔見知りの場合、積極的に交流をしている。また、個別の外出では、入居者の馴染みの場所へ出かけたりして、関係が途切れないよう支援されている。	
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	一人ひとりの性格に配慮した席割を行い気の合う人との関わり合いが増える様な支援に努めています。	一人ひとりの性格に配慮した席割を行い気の合う人との関わり合いが増える様な支援に努めています。		

自己	外部	項目	自己評価(つばき)	自己評価(さるびあ)	外部評価	
			実践状況	実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
22		○関係を断ち切らない取組み サービス利用(契約)が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	長期入院や長期入院の為契約終了しても、問い合わせなどにより相談や支援に努めています。	長期入院や長期入院の為契約終了しても、問い合わせなどにより相談や支援に努めています。		
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>						
23	(9)	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	個別にじっくりと向き合える時間を設けご本人の希望や思いを把握するよう努めています。意思の疎通が困難な場合は、ご家族に尋ねご利用者様本位に検討しています。	個別にじっくりと向き合える時間を設けご本人の希望や思いを把握するよう努めています。意思の疎通が困難な場合は、ご家族に尋ねご利用者様本位に検討しています。	出来るだけ入居者本人が希望や思いを言えるように、日頃からゆっくり時間を取り会話するようにしている。困難な場合は、家族からの情報を元に、本人本位に検討されている。	
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	入所時に一通りお伺いしてはいるが、時々ご本人やご家族に聞き取りを行いこれまでの暮らしの把握に努めています。	入所時に一通りお伺いしてはいるが、時々ご本人やご家族に聞き取りを行いこれまでの暮らしの把握に努めています。		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	利用者の残存機能の把握を行い個別援助計画に反映をし、一人ひとりの現状把握に努めています。	利用者の残存機能の把握を行い個別援助計画に反映をし、一人ひとりの現状把握に努めています。		
26	(10)	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	介護計画期間に応じ定期的に見直しを行っており、ご本人やご家族と話し合いそれぞれの意見やアイデアを反映し計画書に反映出来る様になっています。	介護計画期間に応じ定期的に見直しを行っており、ご本人やご家族と話し合いそれぞれの意見やアイデアを反映し計画書に反映出来る様になっています。	計画作成、評価は家族、関係スタッフ、関係機関で協力して行っている。また、計画に対する適切な記録がとれるよう、スタッフの教育もされており、次の計画に活かされている。	
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	個別の記録の記入に関して研修を行い介護計画に沿った援助内容や見直すポイントを記入し、定期的カンファレンスを行い実践や介護計画の見直しに活かしています。	個別の記録の記入に関して研修を行い介護計画に沿った援助内容や見直すポイントを記入し、定期的カンファレンスを行い実践や介護計画の見直しに活かしています。		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々で生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	その時々で生まれるニーズに対応し、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいます。	その時々で生まれるニーズに対応し、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいます。		

自己	外部	項目	自己評価(つばき)	自己評価(さるびあ)	外部評価	
			実践状況	実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	地域のボランティアの方々に来苑して頂き交流の時間を設ける様に支援を行っています。	地域のボランティアの方々に来苑して頂き交流の時間を設ける様に支援を行っています。		
30	(11)	○かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	ご利用者は以前からのかかりつけ医や事業所の提携医をかかりつけ医にされており、事業所は、それぞれのかかりつけ医と良好な関係にあり適切な医療を受けられるように支援を行っています。	ご利用者は以前からのかかりつけ医や事業所の提携医をかかりつけ医にされており、事業所は、それぞれのかかりつけ医と良好な関係にあり適切な医療を受けられるように支援を行っています。	入居前のかかりつけ医を継続して受診している。家族での通院対応が原則だが、緊急時や介護負担が重くなってきた際には、事業所での対応も柔軟に行われている。	
31		○看護職との協働 介護職は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している	看護職員や訪問看護師等に情報報告を行い、常に指示や助言を受けられるように支援を行っています。	看護職員や訪問看護師等に情報報告を行い、常に指示や助言を受けられるように支援を行っています。		
32		○入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、又、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	協力医療機関が多数あり、入院時の付添いや面会等で医療機関との情報交換や相談に努め安心して治療を受けられるように支援を行っています。	協力医療機関が多数あり、入院時の付添いや面会等で医療機関との情報交換や相談に努め安心して治療を受けられるように支援を行っています。		
33	(12)	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所ですることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	事業所としては、終末期ケアに取り組む方針で、ご利用者の方が重度化した場合のあり方については、ご家族と早い段階から話し合いを行い事業所で出来る事を十分に説明しながら方針を共有しています。	事業所としては、終末期ケアに取り組む方針で、ご利用者の方が重度化した場合のあり方については、ご家族と早い段階から話し合いを行い事業所で出来る事を十分に説明しながら方針を共有しています。	事業所として終末期のケアまで取り組むよう、指針を作成し、契約時に説明を行っている。重度化の際には、主治医・家族と協議し、最善の支援に努めている。スタッフ間では会議時に終末期ケアについて検討し、理解を深めている。	
34		○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	事故発生時に備えて、研修を行ったり手当や対応についてファイルに纏め書棚に置いています。	事故発生時に備えて、研修を行ったり手当や対応についてファイルに纏め書棚に置いています。		
35	(13)	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	年2回、防災訓練を行っており、地域の方の参加もして頂けており災害時マニュアルをファイルにし書棚に置いています。消火設備点検も定期的に行っています。	年2回、防災訓練を行っており、地域の方の参加もして頂けており災害時マニュアルをファイルにし書棚に置いています。消火設備点検も定期的に行っています。	年2回、夜間の火災も想定して避難訓練を行っている。民生委員の参加があるが、近隣住民との連携は不十分である。	近隣住民との協力体制の構築や、地域と連携した具体的な避難方法の検討が望まれる。また、火災以外の災害時対策の検討も望まれる。

自己	外部	項目	自己評価(つばき)	自己評価(さるびあ)	外部評価	
			実践状況	実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>						
36	(14)	○一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	職員はご利用者に対し、敬い笑顔で優しく接する様努めています。ご利用者一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない対応や言葉かけを行う様心がけています。	職員はご利用者に対し、敬い笑顔で優しく接する様努めています。ご利用者一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない対応や言葉かけを行う様心がけています。	スタッフ全員が、入居者に敬意を払い対応するように常に心がけている。また、排泄時など、必要以外はスタッフは外に出るようにするなど、プライバシー保護に努められている。	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	担当者会議の際に、ご本人の思いや希望が優先される様に働きかけており、日常生活の中でも自己決定できる様な支援を行っています。	担当者会議の際に、ご本人の思いや希望が優先される様に働きかけており、日常生活の中でも自己決定できる様な支援を行っています。		
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	1日の大まかな流れはあるが、個々のペースとニーズを尊重した支援を行っています。	1日の大まかな流れはあるが、個々のペースとニーズを尊重した支援を行っています。		
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している	毎月、第2・第4月曜日には出張サロンがあり、ご利用者に確認を行い希望に沿った利用が行われています。また、行事の際やご希望があればお化粧の支援も行っています。	毎月、第2・第4月曜日には出張サロンがあり、ご利用者に確認を行い希望に沿った利用が行われています。また、行事の際やご希望があればお化粧の支援も行っています。		
40	(15)	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	毎月、美食まつりと題してご利用者が好む、見た目も楽しめる手の込んだ御前を提供しており、また食レクでは、ご利用者のリクエストに応え全員で参加し実施しています。	毎月、美食まつりと題してご利用者が好む、見た目も楽しめる手の込んだ御前を提供しており、また食レクでは、ご利用者のリクエストに応え全員で参加し実施しています。	厨房で食事を作っているが、おやつ作りなどを一緒に行い、楽しみの機会を作っている。また、誕生日にはその方の好みを取り入れたメニューを提供し、楽しみとなるよう工夫されている。	
41		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	栄養のバランスは栄養士により管理され、食事や水分摂取量も日々記録をし健康管理に活かしています。	栄養のバランスは栄養士により管理され、食事や水分摂取量も日々記録をし健康管理に活かしています。		
42		○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	ご利用者個々の残存機能に応じた声かけや歯磨きの介助、義歯洗浄口腔ケアをおこなっており、訪問歯科との連携も図っています。	ご利用者個々の残存機能に応じた声かけや歯磨きの介助、義歯洗浄口腔ケアをおこなっており、訪問歯科との連携も図っています。		

自己	外部	項目	自己評価(つばき)	自己評価(さるびあ)	外部評価	
			実践状況	実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
43	(16)	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援を行っている	個々の排泄記録を記入し、排泄パターンに応じたトイレ誘導を行っています。また、排便困難時には、トイレにて腹部マッサージを行い排便を促す環境作りを支援しています。	個々の排泄記録を記入し、排泄パターンに応じたトイレ誘導を行っています。また、排便困難時には、トイレにて腹部マッサージを行い排便を促す環境作りを支援しています。	排泄記録を活用し、トイレでの排泄ができるよう、個人のタイミングに合わせた誘導が行われている。また、おむつ使用者でも、排泄がないときはマッサージを行うなど排泄を促す工夫をされている。	
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	食事は消化の良い物や調理に工夫して提供し、毎日の体操を行っています。また、医療機関と調整を行い薬での対応も行っています。	食事は消化の良い物や調理に工夫して提供し、毎日の体操を行っています。また、医療機関と調整を行い薬での対応も行っています。		
45	(17)	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	ユニット毎に週3回入浴でき、曜日は決めているがご本人の要望があれば、毎日でも入浴を楽しめる環境を整えています。	ユニット毎に週3回入浴でき、曜日は決めているがご本人の要望があれば、毎日でも入浴を楽しめる環境を整えています。	ユニットごとに基本の曜日は決めているが、要望に応じ毎日入浴できる環境を整えている。また、入浴剤なども活用し、楽しみになるように支援されている。	
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	自立度の高い方は、ご本人の意思を尊重し見守りを行っています。ご本人で判断が困難な方は、職員がベッド臥床介助を行い休息の時間を設けるよう支援を行っています。	自立度の高い方は、ご本人の意思を尊重し見守りを行っています。ご本人で判断が困難な方は、職員がベッド臥床介助を行い休息の時間を設けるよう支援を行っています。		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	常に看護師と薬の情報を共有し、症状の変化については医療機関に情報提供提供しながら服薬の支援を行っています。	常に看護師と薬の情報を共有し、症状の変化については医療機関に情報提供提供しながら服薬の支援を行っています。		
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	掃除・洗濯物たたみや手芸等、それぞれご利用者の生活歴や趣味を活かした支援を行っています。	毎月企画する行事や食レクの中に活躍の場を提供出来る様に支援を行っています。		
49	(18)	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。又、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	屋外散歩の体力が無く、敷地内の散歩を支援している。普段は行けないような場所でも、外出や外食レクの企画で実現出来る様に支援を行っています。	屋外散歩の体力が無く、敷地内の散歩を支援している。普段は行けないような場所でも、外出や外食レクの企画で実現出来る様に支援を行っています。	地区への散歩などは、体力的に行くことができない方が多く、敷地内の花壇を見に外に出たり、家族の要望をもとに行先を決め、ドライブに出かけたりされている。	



自己	外部	項目	自己評価(つばき)	自己評価(さるびあ)	外部評価	
			実践状況	実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
50		○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	お金は職員管理しているが、買い物に出掛けた際などレジにてご本人が支払い出来る様に支援を行っています。	お金は職員管理しているが、買い物に出掛けた際などレジにてご本人が支払い出来る様に支援を行っています。		
51		○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	年賀状に一言記入して頂いたり、電話を希望される際は対応を行っている。個人で携帯電話を使用されている方もおられます。	年賀状に一言記入して頂いたり、電話を希望される際は対応を行っている。個人で携帯電話を使用されている方もおられます。		
52	(19)	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激(音、光、色、広さ、温度など)がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	廊下は安全性に配慮しシンプルにしており、生活空間であるフロアはご利用者と職員で作成した季節感ある貼り絵や飾りを行う様、毎月職員間で担当を決め実施しています。	廊下は安全性に配慮しシンプルにしており、生活空間であるフロアはご利用者と職員で作成した季節感ある貼り絵や飾りを行う様、毎月職員間で担当を決め実施しています。	共用空間は整理整頓がしっかりされ、不快な音やにおいも無い。季節の花の飾りや、入居者の作ったものを飾られ、和やかな雰囲気がある。入居者同士の関係にも配慮された席決めなど、快適に過ごせる空間づくりがなされている。	
53		○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	気の合ったご利用者同士で過ごせるようテーブル席の配置を行い、テレビの側にはソファを設置し皆様が思い思いに過ごせるような空間づくりを行っています。	気の合ったご利用者同士で過ごせるようテーブル席の配置を行い、テレビの側にはソファを設置し皆様が思い思いに過ごせるような空間づくりを行っています。		
54	(20)	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	ご本人やご家族の好みにお任せしているが、使い勝手が悪いなどの要望があった場合は職員が配置換え等行いご利用者が居心地良く過ごせるよう工夫を行っています。	ご本人やご家族の好みにお任せしているが、使い勝手が悪いなどの要望があった場合は職員が配置換え等行いご利用者が居心地良く過ごせるよう工夫を行っています。	個人の居室については、本人が使いやすいように自由になっている。また、馴染みの物を持ってきてもらい、落ち着いて過ごせるよう配慮されている。	
55		○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	全館バリアフリーで障害物なく動ける様にしています。トイレと居室の入り口は使用する際になるべく迷われない様にドアの色を分け配慮を行っています。	全館バリアフリーで障害物なく動ける様にしています。トイレと居室の入り口は使用する際になるべく迷われない様にドアの色を分け配慮を行っています。		